

## 令和2年度第2回 地域スポーツクラブ連絡協議会における 情報交換会のテーマについてのお知らせ

2月24日(水)に開催予定の「令和2年度第2回 地域スポーツクラブ連絡協議会」における、情報交換会でのグループワークのテーマを事前にお知らせいたします。

### ○事前アンケートの結果

連絡協議会を前に毎回みなさまにお答えいただいているアンケートの結果(図1)などを参考に、グループワークのテーマを検討いたしました。「情報交換会にて話したいテーマ」についてのみなさまの回答をみると「広報」のやり方や「コロナ禍での成功事例」に関して情報交換を行いたいとお考えの方が多くいらっしゃいました。そこで今回は以下のようなテーマを設定いたしました。

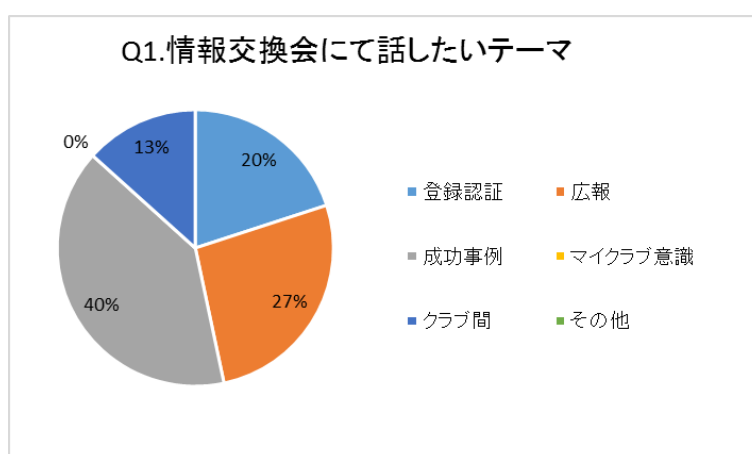


図1

### ○グループワークのテーマ

「新型コロナウイルス感染症の拡大からおおよそ1年、コロナ禍においてクラブはどう変わったのか」

これまでの情報交換会の第1回と12月の特別編では、コロナ禍における現在の課題を共有することを中心に対話を行ってきました。今回からはさらに一歩先に進み、コロナ以前と以後でクラブの何が変わったのか、なぜそのような変化が起きたのか、その変化はどのような形で実を結んでいるのか、といったことについて、また4~5人のグループに分かれて意見を出し合っていただこうと思います。

しかし、「何が変わったか」と問われても、いろいろな観点があるでしょう。例えば、クラブの実施している「事業」に変化があったとか、「広報」の方法を工夫したとか、「運営体制」を刷新したとか、いくつかの観点が考えられます。そこで、

**ご自身のクラブで、①事業、②広報、③運営体制などでどのような「変化」があったのか、事前にこの1年を振り返り、発言の準備をしておいてください。**

そうしていただけますと、情報交換がスムーズに進行されるかと思えます。(ただし、「成功事例」と考えるとハードルが高くなりすぎてしまいますので、成功・失敗ということにとらわれず「変化」した事業や運営の内容を共有していただければ、そこから対話を広げられると思います。)

みなさまのご協力をお願い申し上げます。